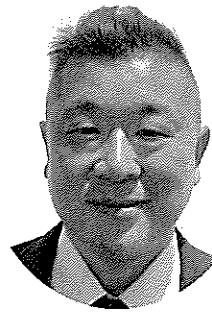




第 64 号  
羽 昨 工 業 高 等 学 校  
2023年10月1日



PTA会長  
平 田 勇 輔

### 新たな節目に向けて

皆様、日頃よりPTA活動にご協力とご理解をいただき、誠にありがとうございます。今年度、PTA会長を務めさせていただいております平田勇輔と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

本校は昨年六〇周年記念事業を終え、新たに七〇周年の節目に向けて第一歩を歩み始めたところでありませす。この度、私はPTA役員として、また、本校野球部の保護者として、八月に岩手県陸前高田市と宮城県仙台市荒浜地区に行く機会があり、東日本大震災で被災した地区を見学させていただきました。

被災された地区は海岸から一キロ程度は人が住めない地域となっていて、廃校になった小学校や傾いた住宅の基礎などが震災遺構として保存され、海岸には防潮堤が高くそびえ立ち、海が臨めない景色でした。

私は慰霊碑に手を合わせ、被災された方々のご冥福を祈ると共に改めて、自然災害の怖さを目の当たりにして海岸近くに建つ本校も他人事ではないなと思えました。

いつ起こるか分からない災害に臨機応変に対応すべく、チーム羽工としての枠を超え、地域の方々を含め「チーム千里浜」で一丸となって取り組んでいく必要があると思えました。また、今年五月からは新型コロナウィルス感染症が第五類へと変わり、マスク着用などが任意となり、少しずつ普段の生活に戻りつつあります。

本校の生徒達のみならず、この世代の生徒たちは中学生の時から何もかも中止、延期、規模縮小など大変な我慢を強いられてきたのではないかと思います。それ故に、本校の生徒達には是非

沢山の思い出を作ってもらい、卒業時には羽昨工業高校を選んでよかった、楽しかったと言ってもらえるような学校生活を送ってもらいたいと思っております。保護者の皆様には、お子様たちに四年前の日常を取り戻す応援をしていただければと思います。



令和5年度 PTA役員紹介

### PTA功労者表彰

功労者表彰として次の六名の方々に感謝状をお渡ししました。

#### 役 歴

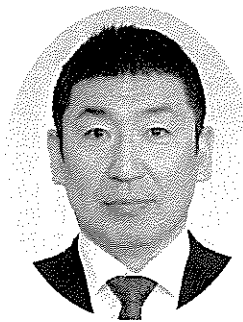
- 会長、副会長、監査 稲岡 政利 様
- 会長、副会長、監査 西 栄次 様
- 副会長、書記 西村 拓也 様
- 副会長、書記 浅川 由香 様
- 副会長、会計 奥田 純一 様
- 副会長 柳森 政洋 様

そして、今年一年PTA役員一同は、チーム羽工の応援団として頑張っておりますので、今後のPTA活動にご理解とご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

### 令和5年度 PTA役員の方々です

- 会長 平田 勇輔
- 副会長 大塚 哲也
- 書記 山田 智恵
- 書記 石井 真知子
- 書記 定免 美和子
- 書記 竹田 美穂
- 書記 三野 裕美
- 書記 岩井 友樹
- 書記 山口 美帆
- 書記 加藤 沙由里
- 書記 國部 光輝
- 書記 高橋 昭二
- 書記 谷島 美佳
- 書記 浜田 理架
- 書記 安達 慎太郎
- 書記 津梅 初美
- 書記 寺門 克之
- 書記 石井 真知子
- 書記 広報委員長 広報委員長 石井 真知子
- 書記 研修委員長 研修委員長 浜田 理架
- 書記 生活指導委員長 生活指導委員長 大塚 哲也
- 書記 母親委員長 母親委員長 山田 智恵
- 書記 バス管理委員長 バス管理委員長 平田 勇輔

# 生徒の「自立」のために



校長 中越 顕治

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に多大なご協力とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

今年度五月の大型連休明けから、新型コロナウイルス感染症が五類相当になり、コロナ禍の活動制限の状況から、以前のような活気あふれる学校になってきました。五月十三日(土)には令和五年度PTA総会を開催することができ、役員改選で、平田勇輔会長を中心とした新体制のもと、様々なPTA活動を行っていただいております。ここで、退任された稲岡政利様をはじめとする旧役員の皆様の、これまでの多大なるご尽力に感謝申し上げます。

今年度がスタートして、早、半年。一学期六月には県高校総体・総文が行われ、数多くの部活動が、日々練習を重ねてきた成果を発揮してくれました。二週間後の北信越大会には、

剣道部の団体と個人、ソフトテニス部団体と個人、ヨット部、卓球部個人、柔道部個人、ラグビーフットボール部が出場し、活躍してくれました。七・八月の全国高校総体には剣道部団体、ソフトテニス部(男子個人)が三年連続、ヨット部(男・女420級)が出場し、全国の舞台で頑張る羽工生の姿がありました。

生徒の活動は、本年度リニューアルしたホームページで随時発信しております。デザインコースのJAは、くい壁面制作、美術デザイン部の千里海岸砂像製作、二年生修学旅行の一部始終、野球部の岩手県陸前高田への東日本大震災復興支援事業参加と高野連報告会など、本校がいかに地域と連携しているかがおわかりになると思います。

保護者の皆様には、是非とも、本校ホームページをご覧ください。

さて、遅くなりましたが、私の経歴について。私は平成十八年度から二十九年度までの十二年間、本校に勤めていました。その間、三年担任、生徒会主任、生徒指導主事などの校務分掌に携わりました。生徒会主任の時には、一日一善運動を立ち上げました。羽工祭では外来者を二日間で千五百名集めることができました。

生徒指導主事の時には規範意識週間を企画しました。また、剣道部顧問として北信越団体優勝、インターハイに団体と個人で二回出場することができました。当時の私の目標は、「本校を石川県で一番素晴らしい学校にしよう」と思っていてチャレンジしていました。お陰様で、卒業式は生徒の成長した姿に毎回感動させていただき、泣いていたことを思い出します。大好きな羽工工業高校なので息子二人も本校に入学し卒業生となりました。平成三十年から七尾高校、鹿西高校と転勤し、五年ぶりに校長として帰ってくることができました。

本校を離れていた五年間ほとんど昔の十二年間の本校在籍中も、そして今でも、工業健児の顔はほとんど覚えています。生徒指導主事なので、まず生徒の顔を覚えることが第一と考えていたからです。どの顔も楽しそうな顔ばかりでした。ただ、生徒の名前については歳をとったため覚えていないことがあります。

先日、家の近くのコンビニに寄った時、十七年前のバスケット部の卒業生に出会う機会がありました。この生徒の名前は憶えていました。立派な大人になっており、出会った瞬間からお互い見つめあって、そのあと自然と声をかけていました。昔話に花が咲き、やっぱりうちのOBは人柄がいいなあと思いました。

工業健児は、何年たってもちゃんと私に挨拶してくれます。仕事場であったり、羽工のマックスバリュであったり、コンビニであったり、居酒屋であったり。

地元において地域を支え、活躍しているいい兄ちゃん、お姉さんになっている卒業生をみると、教員冥利に尽きるし、工業健児を誇りに思っています。

着任し、心新たに、「石川県で一番素晴らしい学校にしよう」と考え、次のことに取り組みます。

- 一、生徒を自立させ、自ら考え行動する人間を育成する。
- 一、資格取得を奨励し、将来の就職に役立てる。
- 一、部活動を奨励し、継続すること、困難にチャレンジすることを学ぶ。

今、人類史上最も急激な変化の時代であり、正解のない課題が山積しています。チャットGPTの出現でもわかるように、昔見たSFの世界が現実味を帯びてきた状況です。子供達には、どのような時代になっても逞しく生きていけるよう、高校時代に多くの貴重な学びと経験をさせていきたいと考えます。

最後になりますが、保護者の皆様には、今後ともご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

### 令和5年度 PTA総会について

五月十三日(土)にPTA総会が開催されました。当日は、総会前に各学科の授業・実習の様子を間近で見せて頂く授業参観と沢山の保護者の方々の前で各部の選手が勝利の誓いを述べる県高校総体・総文等壮行式が行われました。

コロナ禍のため、一つのクラスが学級閉鎖となりました。総会では、該当クラスの保護者が議長を務めるわけにはいかず、突然の議長変更となりました。昨年度の事業・会計決算報告及び今年度の事業計画や予算

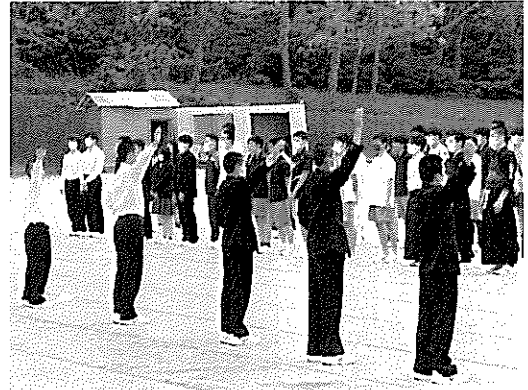
### 校内陸上競技大会

令和五年度の校内陸上競技大会が六月七日(水)に開催されました。併せて、北信越高校総体への壮行式も行われました。

#### 給水活動に参加して

理事 松館 佳織

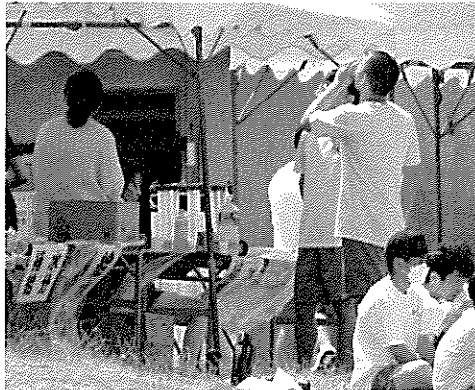
今回、PTAの理事と言う事で陸上競技大会の給水活動に参加させて頂きました。大きな声での挨拶から始まり、各競技での一生懸命な生徒達の姿を見ることができました。色々



県高校総体・総文等壮行式

について審議をして頂き、今年度は地区PTAを見直しすることも含め、すべてが承認されました。

な事に自主的に動ける姿も印象的でした。家では見られない機会を頂き、ありがとうございました。



校内陸上競技大会でのPTA給水活動

### 自転車乗車マナー 県下一斉指導

副会長 高橋 昭二

六月二十二日(木)の朝七時四十分から八時四十分まで羽咋駅東口自転車道路付近、校門前信号において、保護者の方々、生徒会公安委員、教



羽咋駅東口にて

理事 漆原 文美

天候にも恵まれ、校内陸上競技大会が無事に開催されました。各競技を終えて飲み物を取りに来る給水場では、嬉しそうな顔や悔しそうな顔、生徒達のいろんな表情が見られました。飲み終えた後には、「ありがとうございます」、「ごちそうさま」などの声も聞かれ、給水のお手伝いに参加できてよかったです。

職員により、あいにくの雨模様ではありましたが、登校時における自転車の乗車や道路横断時の安全指導を行いました。今後は道路交通法の一部改正により、全ての自転車利用者に対し自転車の乗車用ヘルメット着用の努力義務化されたことも踏まえ、交通ルールを遵守するとともに交通マナー指導を実践するなど、安全運転を心がけ楽しい高校生活を送ってほしいと思います。

### 石川県高等学校 PTA連合会年次総会

六月八日(木)には石川県高等学校PTA連合会並びに石川県高等学校安全互助会の年次総会が金沢ニューグランドホテルで行われました。



石川県高等学校PTA連合会年次総会 会場入口にて

### 能登地区高等学校PTA連合会 総会および指導者研修会

六月二十七日(火)に、穴水町にあるのとふれあい文化センターにおいて、能登地区高等学校PTA連合会総会および指導者研修会が行われました。講演会では、澤田慎一郎氏による「アンガーマネジメントの必要性」と題した講演が行われました。

七月十四日(金)、十五日(土)の二日間にわたり、新潟県の新潟県民会館大ホールで北信越地区高等学校PTA連合会研究大会が開催されました。

### 北信越高等学校 PTA連合会研究大会

副会長 岩井 友樹

大会一日目の研究主題「輝く未来への飛躍をテーマに北信越地区五県から各県一校の発表がありました。石川県からは、石川県立津幡高校が発表しました。それぞれの学校の特徴や学校での教育、部活動やPTA活動での説明があり、コロナ禍に對しての取り組みなど、今の時代やこれから先の時代を学校目線、先生目線に立って分かりやすくお話ししてくださいました。本校のPTA活動にも役立つお話しでした。

二日目は、「僕が役者になった理由」

少年時代が育んだ映画やドラマの憧れ」という演題で新潟県三条市出身の俳優、高橋克実さんの記念講演がありました。テレビで見ると高橋さんそのままの感じで、とても親近感がありました。一生懸命するより今を楽しんで生きる現在のお話から、笑いを交えてお話ししてくださいました。

二日間の全体を通して子供たちの健全な成長と発達のために保護者と先生方、地域が連携し広い視野から関わっていくことの大切さを改めて感じました。



新潟県民会館にて

### 第71回全国高等学校 PTA連合会大会宮城大会

副会長 山田 智恵

八月二十四日(木)〜二十五日(金)の二日間、全国高等学校PTA連合

大会宮城大会が仙台市の六会場で開催されました。

今年度は「豊かな杜につむぐ虹の光」しなやかな強さで生き抜く力をテーマに全国からたくさんの方が参加され、猛暑の中での大会となりました。一日目は第一分科会に参加しました。「コミュニケーションとグローバルの光」地域教育魅力との取り組みのテーマで市瀬智紀氏の講演がありました。人口減少による地域の活力の減退、停滞する学力など教育課題が顕著になっているが、地域で暮らす高校生が自己肯定感や自尊心、目標達成の情熱を高めていくヒントも地域コミュニケーションにあると、話の内容は少し理想的で現場の先生や子供達の学校生活を考えると中々実行できないと感じました。

二日目は甲子園準優勝の仙台育英高等学校・須江航監督の記念講演がありました。日頃からのように選手たちをまとめているのかとても興味がありました。「人生は敗者復活戦」大切なことは挫折との向き合い方。自己肯定感を下げない。「短所と長所の関係性の比率」短所に対して丁寧に対応しないと長所は伸びない。「失敗しても物事に対して肯定的であること」情熱(困難なことがあっても知恵と工夫を重ねて根気強く続けること)、粘り強さ(最後までやりきる力)、多

様性(存在を容認する)など、須江監督の講演はわかりやすく、ご自身の体験談やユーモアも交えながら話をされたので、あっとい間の六十分でした。もっと聞きたいと思っただけです。そして、子供との関わり方を考えさせられました。私は自分の子供に対して長所よりも短所ばかりに目がいつてしまったり、子供の失敗を恐れて私がルールをひいて安全に子供を進ませようとしていたりしました。子供のためと言いながら、完全に私(親)のエゴであったことを改めて反省しました。息子よ…ごめんなさい。

二日間に渡り、とても貴重な経験となりました。また、サブタイトルにもあるようにしなやかな強さで生き抜く力を、子供たちが拓く未来にPTAの一員として関わっていきたいと思います。ありがとうございます。



第1分科会会場にて

令和5年度 部活動の成績(R5.4~)

陸上競技

- ◆総体
  - 出場種目
    - 男子100m・男子200m・男子4×100mR
    - 男子走幅跳・男子やり投・男子砲丸投
    - 女子100m・女子800m・女子砲丸投

卓球

- ◆石川県卓球ペア・フェスティバル
  - 女子 高田・池島ペア 第2位
- ◆総体
  - 男子団体戦 2回戦敗退 女子団体戦 2回戦敗退
  - 男子：山本 女子：高田・加藤・池島 中部日本大会出場

バスケットボール

- ◆総体
  - 男子 1回戦 羽咋工業51-57輪島

バレーボール

- ◆総体
  - 男子決勝トーナメント 1回戦 羽咋工業0-2大聖寺実

サッカー

- ◆総体
  - 2回戦 羽咋工業0-1北陸学院

ラグビーフットボール

- ◆中谷賞ラグビーフットボール大会
  - 決勝 合同A3-90航空石川 第2位 北信越出場
- ◆北信越大会
  - Bブロック 第3位
  - 羽咋工業22-22岡谷工業(長野県)

バドミントン

- ◆能登地区大
  - 女子ダブルス2部 山本・峰ペア 第2位
  - 女子シングルス2部 峰 真愛 第3位
- ◆総体
  - 男子団体 2回戦 羽咋工業0-3羽咋
  - 女子団体 2回戦 羽咋工業0-3七尾



柔道

- ◆春季大会
  - 男子団体2部 第3位
- ◆総体
  - 男子個人戦 60kg級 北野慎之祐 第2位
  - 81kg級 水道 哲兵 第5位 北信越出場
  - 女子個人戦 階級別 寺井 莉緒 第3位
  - 水道 愛奈 第2位 北信越出場

剣道

- ◆春季大会
  - 男子団体 第1位
  - 女子団体 1回戦
- ◆総体
  - 男子団体 第1位 インハイ・北信越出場
  - 男子個人 松本琉之介 第3位 北信越出場
- ◆北信越大会
  - 男子団体 第3位
- ◆インターハイ
  - 男子団体 予選リーグ3位
- ◆能登地区大会
  - 男子団体 第1位
  - 男子個人 森 健真 第1位 高橋 利空 第3位



弓道

- ◆総体
  - 男子 40射11中 予選敗退
  - 女子 40射 6中 予選敗退
- ◆能登地区大会
  - 男子団体戦 40射10中 第3位
  - 男子個人戦 若部 柊羽 第1位

ソフトテニス

- ◆春季大会
  - 男子ダブルス 石川・中田ペア 第2位
  - 男子シングルス 石川 晴海 第3位
- ◆総体
  - 男子団体 第3位 北信越出場
  - 女子団体 1回戦敗退
  - 男子個人
    - 石川・中田ペア 第3位 インハイ・北信越出場
- ◆北信越大会
  - 男子団体 第3位
- ◆インターハイ
  - 男子個人
    - 3回戦 石川・中田0-4伊藤・板舩(三重)



ヨット

- ◆総体
  - 男子420級 山口・中村組 第1位
  - 瀬戸・工藤組 第3位
  - 男子シングルハンダー級 居田 雅哲 第2位
  - 安藤 直昭 第3位
  - 女子シングルハンダー級 東平 沙良 第1位
- ◆北信越大会
  - 男子コンバインド 第1位
  - 女子コンバインド 第2位
  - 男子420級 山口・中村組 第1位 インハイ出場
  - 男子ILCA6級 居田 雅哲 第2位 インハイ出場
  - 女子ILCA6級 東平 沙良 第3位 インハイ出場
- ◆インターハイ
  - 男子420級 山口・中村組 26位
  - 男子レーザーラジアル級 居田 雅哲 25位
  - 女子レーザーラジアル級 東平 沙良 17位



野球

- ◆第148回北信越高等学校野球石川県大会
  - 1回戦 羽咋工業2-12星稜
- ◆第105回全国高校野球選手権記念石川大会
  - 3回戦 羽咋工業0-7小松大谷 ベスト16

相撲

- ◆金沢大会
  - ベスト32 決勝トーナメント進出
- ◆総体
  - 団体戦 第4位
  - 個人戦 80kg未満級 松舘 幸佑 第4位



水泳

- ◆総体
  - 男子50m自由形 吉田 開 10位
  - 男子100mバタフライ 吉田 開 11位
- ◆新人大会
  - 男子50m自由形 吉田 開 7位
  - 男子100mバタフライ 吉田 開 4位
  - 女子50m自由形 茶畑 涼 9位
  - 女子100m背泳ぎ 茶畑 涼 4位

コンピューター

- ◆第30回全国ソーラーラジコンカーコンテストin白山
  - デザイン賞 羽工M02

建築

- ◆ものづくりコンテスト石川県大会
  - 木材加工部門 大津 佑太 第4位 石倉 朝日 第5位

測量

- ◆第ものづくりコンテスト石川県大会
  - 測量部門 第3位





# 今年度の進路希望について

進路指導主事 大岩 紀夫

本校の進路状況はこれまで就職が約六割、進学が約四割という状況でした。しかし、今年の三年生は就職希望者が増加し、学年の七割が就職を希望しています。現時点での求人件数は七五〇件あり、県内企業からは昨年と変わらない求人頂きました。特に生徒の希望する製造業と建設業における求人が非常に増加しています。また今年度、求人票の閲覧システムを改めました。紙媒体によるものをやめ、ご家庭でもパソコンや携帯電話等ですべての求人票を閲



外部講師を招いての面接指導

覧できるようにしました。

無償で利用でき、

検索機能も充実しています。

## 進路希望状況

(R5年度のみ8月末、他年度は9月末)

	就職	進学	その他	求人件数
R2年度	98	21	1	1,059
R3年度	83	31	4	872
R4年度	69	38	0	1,214
R5年度	80	35	1	756

は、三年生全員を対象に進路ガイダンスと面接講座を実施しました。校外の企業ガイダンスは悪天候のため参加できませんでしたが、生徒は粘り強く企業研究を続けていました。七月には保護者懇談会を経て、各企業が実施する応募前職場見学に参加しました。そして、八月には近隣の企業や学校の関係者を面接官に迎え、外部模擬面接指導を行いました。企業の人事担当者から直接、面接のポイントを学び、進路実現への意識を高めました。

一方、進学希望者は現時点で三十五名おり、そのうち十三名が四年制大学進学を目指しています。進学希望者対象に補習を行っており、十一月からは推薦入試の出願がピークを迎えます。志望校を深く理解し、しっかりと準備することが重要ですので、

オーブンキャンパスやウェブ説明会への積極参加を推奨してきました。また、入学試験の方式は大学、短期大学、専門学校ともに多様化し、複雑化しています。進路指導課では担任と連携し、遺漏のないよう出願手続きをしています。ご家庭でも今一度、確認をお願いします。

二年生には、四月に進路希望調査を行いました。その結果、就職希望者が六十八名、進学希望者が十七名、未定者が六名でした。勉強や資格取得、部活動などの努力はもちろん大切ですが、進路に関連する活動やボランティア活動への積極参加も自己成長の一環としてすすめています。将来のキャリアを築くため、地元企業とのインターンシップなどの連携プログラムも計画しています。

最後に、自己成長を促すために、自主的な行動を奨励し、実際に経験を積む機会を持つてほしいと考えています。そして、お子様の進路についてご家庭でしっかりと話し合う時間を持つて下さるよう、保護者の皆様にはご協力をお願い申し上げます。

# 羽工祭

九月二十九日(金)、九月三十日(土)の二日間、本校恒例の「羽工祭」が開催されました。PTAは、ポテナゲ

セットや応援タオル、コーヒーマグの模擬店が出店されました。全クラスからの模擬店がいろいろと出店されました。

## いしかわ産業教育フェア

来る十月二十八日(土)に、イオンモール白山でいしかわ産業教育フェアが開催されます。

このフェアでは、県内の専門高校等で学ぶ高校生の日頃の学習の成果の発表・展示・技術・技能コンテスト、成果物の販売などを行います。

